

駆ける大獅子 鼻息荒く



* お金だけではない「子どもの貧困」

- * 市地方創生総合戦略4年目の検証
- * くるめ学生通信
- * 増税対応プレミアム商品券 取扱店が決定
- * 秋のバラフェア

9月14日と15日、「城島ふるさと夢まつり」が開かれました。赤黒2頭の大獅子が、通りを駆け抜けるタイムを争う「競い脚」では、会場の熱気が最高潮に達しました。地元の子もたちも参加するなど、地域に愛されている伝統の祭りです。

「子どもの貧困」だけじゃない

近年、「子どもの貧困」が社会的に大きな課題となつていきます。経済的な貧困だけでなく、社会から孤立する「関わりの貧困」が指摘されています。久留米市は、生活実態調査の傾向を踏まえ、対策を総合的に進めていきます。

体験やつながりが不足

平成30年1月、久留米市は「子どもの生活実態調査」の結果を公表しました。見えてきた傾向は「生活困難の度合いが子どもの習い事やクラブ活動、家庭での読書などさまざまな体験機会を制約している」、「生活困難の度合いが高いほど困っていることを抱えている人は多いにもかかわらず、それを相談できる相手が少ない」、「近所づきあいなど社会的つながりがあれば、子どもの意欲や自己肯定感につながる可能性がある」などでした。

子ども食堂は「つながりの場」

子どもが健全に成長するためには、身体的にも精神的にも安定して暮らせる環境が必要で

す。しかし、保護者が不安定・不規則な仕事をしているなど、さまざまな理由で、一緒に過ごす時間が無かったり、食事が満足に取れていなかったりする家庭も見られます。

そういう環境で暮らす子どもが、地域社会とつながることで解決できる課題もあります。そして、そのつながりを保つていくためには、同時に保護者が社会から孤立しないようにしなければなりません。市は、子ども食堂の運営を支援しています。それは、食事の提供にとどまらず、地域や社会とのつながりを持ち続ける場になることを期待しているからです。

連携で実効的な取り組みに

子どもの貧困対策は、生まれ

育った環境によって子どもが不利益を被るのを防ぐという視点だけでなく、地域の将来を支える人材育成や活力ある地域社会の創造の視点からも重要です。市は今後、対策の目的や方針、施策の柱、事業などを整理し、子どもの貧困対策を進めます。

現在の対策や課題を共有し、市役所全体で取り組むこととしていきます。さらに、学校や家庭、地域、企業など関わる人や機関と連携・協力し、実効的な取り組みを目指します。すべての子どもたちが夢と希望を持って成長していける地域社会の実現に向けて、久留米市は、さらに対策を進めます。

◎子ども政策課 ☎0942・30・9227、FAX0942・30・9718

安武校区の取り組みを取材

関わりの貧困は地域全体の課題

安武校区は「安武子ども食堂」などさまざまな取り組みを通して、校区全体で子どもや子育て世帯を応援しています。同食堂運営委員会の緒方麻美さんに聞きました。



【子ども食堂は大にぎわい】

9月21日は24人が子ども食堂を利用しました。土曜塾に出席した子どものほとんどが残って昼食を取ります。運営や調理をしたボランティアは、保護者や校区の住民など11人。大人も子どもと一緒にシチューやポテトサラダを食べました。



■緒方麻美さん（安武町）
「安武こども土曜塾」「安武子ども食堂」「ウキウキ☆フリーマーケット」など、コミュニティセンターに勤務しながら、校区のボランティア活動を支える。平成30年7月、市教育委員会委員に就任。昭和43（1968）年生まれ、50歳

安心できる居場所

安武子ども食堂は、「コミュニティセンター」で月2回、土曜の昼食を100円で提供しています。読み書きや読書、体験学習などを行う「こども土曜塾」と併せて開催。地域のボランティアが午前中に調理します。子ども食堂の時間だけの参加もできるので、気軽に入れる場所になっています。

緒方さんは子ども食堂を、地域課題の解決手法の一つと言います。「ある日、デザートゼリーを友達の皿から取って、集めている子が居ました。仕草や表情から、満たされていない気持ち伝わってきたんです。『困った子』って実は『困っている子』なんだなと。だから、ゼリーをたくさんお皿に盛ってあげました。すると、その子は

友達と仲良く分け合い始めました。少しは満たされたのかなと安心しました」と緒方さん。「核家族が増えて生活環境は変わりました。孤独な子はたくさん。だから土曜塾や子ども食堂を安心できる居場所にした。経済的な貧困だけではなく、関わりの貧困も解決しないと」。

「買えない」。自ら孤立に

安武校区では、10月から「ウキウキ☆フリーマーケット」も開催予定。お金のかかる制服や学用品の他、洋服や雑貨などを気軽に買える仕組みです。この企画は子育て中の母親のアイデアを大きく膨らませたもの。関わる人を増やし、地域の担い手不足解消も期待した試みです。

経済的な貧困がきっかけで、自ら孤立を選ぶ人が多いと言われます。「かつての貸し借りや譲り合いの文化は消えかけ、今は使えるのに捨てられてしまう物ばかりです。そういった資源を地域で循環させるだけで助かる人が居ます。孤立した家庭で、保護者の価値観だけで子育てをすると、さらに孤立の連鎖を生みかねません。困っているからこそ、子どものために何とか来て欲しい。そして地域と関わることにつなげたいと思います」。

【「子どもの貧困対策」の取り組みを紹介

【教育の支援】 学校を地域の基盤として、学力の保障や福祉機関との連携を強化。また、就学支援策の充実や困窮世帯への学習支援などに取り組みます。

【生活の安定支援】 困窮が社会的孤立を深めないように、保護者が生活を安定させられるようにサポートする体制を整備。

同時に、子どもの食育や居場所確保も進めます。

【保護者の就労支援】 生活の基盤となる収入を安定して得られるように、保護者の就労を支援します。

【経済的支援】 児童手当や母子父子寡婦福祉資金の貸し付けなどの経済支援を継続します。

【社会的つながりと困窮の関係】

項目	困窮層	周辺層	一般層
保護者に相談相手が居ない	15.3%	9.6%	3.4%
放課後一人で過ごす子ども	19.2%	14.8%	14.7%
ゲームやスマホを3時間以上使う	25.1%	13.3%	10.7%

（参考）子どもの生活実態調査

子どもの生活実態調査では、市独自の指標として「生活困難世帯」の階層分けを、低所得、家計の逼迫、子どもの体験や所有物の欠如、の三つの要素で判断。困窮層は二つ以上に該当、周辺層はいずれか一つ、一般層はいずれにも該当しないと分類

※用語解説

【非認知能力】IQなどで数値化できる能力と違い、数値化できない意欲や興味・関心を持って、粘り強く、周りと協調して取り組む力や姿勢。
【社会的相続】大人からの「自立に必要な力」の伝達。人と関わる力や生活・学習習慣などが挙げられる。

■成長の機会奪う「相対的貧困」-子どもの貧困の現状-

国の調査で、平成27年度の子どもの貧困率は13.9%。7人に1人が「相対的貧困」です。食べることもままならない絶対的貧困と違い、日本の一般的な生活水準と比べて困窮した状態。外から見えにくい上、教育や体験の機会が制限され、地域

で孤立するなど不利な状況に。また、貧困によって子どもの希望や意欲はそがれやすいのです。生育環境に左右されず、健全に成長するには、経済面や学力面の支援に加え、意欲や自制心、やり抜く力など生きていく能力を身に付ける必要があります。

数値化できないので「非認知能力(※)」と言われます。そのために重要なのが、大人が子どもに自立に必要な力を伝える「社会的相続(※)」とされています。地域の大人が子どもと関わるのが不可欠で、それが貧困の連鎖を絶つことにつながります。

結果を受け止め、次の一歩へ

平成27年度から5年間の「地方創生総合戦略」を定め、地域づくりの目標や施策の基本的方向、具体的な施策などをまとめています。人口減少・超高齢社会に対応し、持続可能な地域社会を形成するために、五つの基本目標を進めています。計画期間4年目を終え、進み具合を検証しました。(◎創生戦略推進室 ☎0942・30・9116、FAX0942・30・9703)

さまざまな施策を実施

地方創生総合戦略は、取り組みの進み具合を確認するため、評価指標を設定しています。これを基に、毎年の事業見直しを行い、地方創生総合戦略検証会議で外部委員へ報告。意見を聞いています。計画期間の4年目の30年度は、人口減少により目標達成自体が難しい中、半数の項目で目標を達成しました。

9月18日に開催された今年度の検証会議では、委員から「保育士数や、子どもと室内で遊べる施設が少ない、増加する外国人への施策が必要」などの意見がありました。今年度は計画最後の年。検証結果を参考に、市民や企業、団体などと協働し、オール久留米で取り組むとともに次期総合戦略の策定につなげていきます。

① 安定した雇用を創出する

ものづくりや医療、農業など久留米の強みを生かして産業振興・競争力強化へ

30年度の新規雇用者数は1万7527人となり、目標の1万6507人を上回りました。経済活動が手堅く推移していることや企業誘致が進んだことなどが要因と考えられます。

市内大学などの新卒者が市内企業に就職した割合は10.8%。29年度を上回ったものの、目標の16%を達成できませんでした。全国的に大都市圏での就職が多いと予測されます。

主な取り組みは、久留米・うきは工業団地への資生堂の誘致や理化学研究所と久留米大学との共同研究室の開設、「もの

全61社のものづくり企業の技術などを掲載



づくり事例集」の作成などです。久留米市で就業者を増やすために、福岡市で合同企業説明会を開催しました。久留米の農業の魅力を発信する、プロモーション動画の制作などの取り組みをしています。

② 新しい人の流れをつくる

久留米が持つ魅力を知って感じてもらい、観光と文化で人を呼び込む

大都市圏への転出超過数は4年間の平均で733人。目標値の550人以下は達成できませんでした。転入数は増加したものの、転出数がそれを上回っています。

久留米シティプラザ、久留米アリーナなどの施設を生かした取り組みで、観光客は増えていきます。

移住情報サイトやインスタグラムを使った情報発信を開始。福岡都市圏在住者へのアンケート調査や東京での移住相談会など、移住に関するニーズの把握と支援に取り組ましました。

観光分野では、QRコードアプリを活用した観光案内機能の充実や、東京2020オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致などに取り組みました。



④ 安心な暮らしを守る

地域で支え合い、人々が健康と安心を実感できるまちをつくる

30年度の住み続けたいと思う市民の割合は73%で微増。空き家の活用・流通促進や安全安心につながる事業を積極的に進めました。目標の79%を達成できませんでした。

昨年は、空き家情報バンクで農地付き空き家の取り扱いを開始しました。健康で安心して暮らせるよう、健診のインターネット予約の開始や道路付照明灯の整備、内水ハザードマップ更新版の作成、行政や市民、

地域で連携して安全安心の向上を目指すセーフコミュニティの再認証取得に取り組みました。



地域で一丸となって安心安全なまちを実現しています

⑤ 広域拠点の役割を果たす

住み続けたい、暮らしてみたい、訪れてみたい圏域をつくる

定住人口と観光客数を合わせた滞在人口は減少傾向です。そのため近隣市町と連携し、魅力ある圏域づくりが必要です。30年度はアンテナショップ「福岡久留米館」で、圏域の魅力

を発信するイベントを行いました。また、市が持つ電力入札のノウハウを圏域市町へ提供、公共交通マップの内容の充実、路線バスの路線再編に向けた協議などの取り組みを行いました。

施策別重要業績評価指標

施策の基本的方向	項目数	平成30年度の達成状況			
1 ものづくりなど 頑張る企業を地域で応援する	12	5	4	2	1
2 医療の集積を生かす	3	2			1
3 職業としての農業の魅力を高める	4	3			1
4 久留米市での就業を支援する	2	2			
5 久留米を知って感じてもらう	2	2			
6 希望の暮らしをサポートする	1	1			
7 観光と文化で人を呼び込む	11	3	3	1	4
8 希望がかなう就労環境を整える	4	1	2		1
9 結婚から子育てまでの不安を軽くし希望の実現を後押しする	11	4	1	4	2
10 暮らし続けられるコンパクトなまちをつくる	13	5	6		2
11 健康で安心して暮らせる日常を守る	5	2	2		1
12 圏域の魅力高め、大都市圏への人の流れを食い止める	1		1		

達成できた (100%以上)
 おおむね達成できた (70~100%未満)
 達成できなかった (70%未満)
 現時点で判断が困難



授業でタブレットを使用することで、効果的な指導につなげます

③ 結婚から子育てまで

若い世代が安心して子どもを産み育てることができるように仕事と子育ての両立がしやすい環境を整える

30年度の子育てしやすいと思う市民の割合は77%で微減。目標値の78%をわずかに下回りました。引き続き妊娠期から子育て期までの支援の充実、情報発信をしていく必要があります。

保育士を目指す人への支援や保育士アドバイザーの派遣、各家庭の状況にあった支援情報を

掲載している子ども支援ガイドブックの作成をしました。ワークライフバランスを進める企業への助成制度に「介護」を追加したことや、教育ICT活用推進校になつている小・中学校でタブレットを使った授業を実施するなど、子育て・教育環境の充実に取り組ましました。

スーパーやドラッグストアなどで使える

非課税者は11月29日まで

消費税率10%引き上げに伴い、住民税が非課税の人や子育て世帯が購入できるプレミアム付商品券を販売しています。5000円分を4000円で購入でき、最大2万5000円分を2万円で購入できます。購入には引換券が必要です。

非課税者

平成31年度の住民税の課税がない人。ただし、住民税の課税がある人に扶養されている人などは対象外です。

対象者には、7月中旬に申請に必要な書類を郵送していただきます。

申請の手続きが済んでいない人は、11月29日(金)までに郵送(消印有効)するか、本庁舎3階会議室に提出してください。

後日、引換券を郵送します。

子育て世帯主

平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子どもを持つ世帯主。購入限度額は、子ども1人につき2万円(額面2万5000円分)。9月から順次、引換券を郵送しています。

市内750店舗で使用可能

購入したプレミアム付商品券は、大型商業施設やスーパー、ドラッグストア、飲食店など市

商品券販売場所

- 10月6日(日)まで
本庁舎2階くろみホール、各総合支所
- 10月7日(月)から来年3月22日(日)まで
ゆめタウン久留米、中央通・東櫛原・長門石・田主丸・北野郵便局、コスモすまいる北野、城島げんきかん、みづま総合体育館

時間や休業日などは、引換券に同封しているチラシで確認してください

**プレミアム付商品券
コールセンター**
☎0942・65・8945

■期間 来年3月31日(火)まで
■時間 平日9時～17時

内の約750店舗で使えます。使用期限は、来年3月31日(火)まで。取扱店は、市ホームページや本庁舎1階行政資料コーナー、各総合支所、各市民センターに準備しているパンフレットで確認できます。

この商品券は、市内の商工会体が発行している10%のプレミアム付商品券ではありません。①プレミアム付商品券事業実施プロジェクト(☎0942・30・9156、FAX0942・30・9737)



プレミアム付商品券PRキャラクター「カクニヤン」(内閣府)

市ホームページ
プレミアム付商品券へ
詳しくはQRコード

プレミアム付商品券取扱店舗へ
詳しくはQRコード

芳醇な色と香りを満喫

10月中旬～11月下旬が見頃

10月19日(土)から石橋文化センターで「秋のバラフェア2019」が開催されます。400品種・2600株のバラが咲き誇ります。秋のバラは一年の中でも色鮮やかで、最も美しいと言われています。

バラの植え方・育て方などの実演やバラを描く絵画教室など、バラにちなんだイベントやコンサートを楽しめます。ほかにも、マルシェ&カフェやス



休日には多くの人でにぎわいます

タンブ&クイズラリー、数量限定のバラ苗販売もあります。期間限定のバラのソフトクリームは、バラの香りとパニラの相性が抜群です。

11月2日(土)、3日(日)の11時から15時まで坂本繁二郎旧アトリエが特別公開されます。

■日時 10月19日(土)から11月17日(日)までの10時～17時
■休館日 月曜。11月4日(休)は開館
①石橋文化センター(☎0942・333・2271、FAX0942・339・7837)



市美術館前のバラ園に咲く「かがやき」

石橋文化センター
秋のバラフェア
詳しくはQRコード

くるめ学生通信

大学生が、久留米市の仕事取材し、発信するシリーズです。

45 自治会の役割って?

今回の記者: 聖マリア学院大学(3年)堀内咲良さん



毎週のように各地域でイベントや活動が行われています

私が住む地域の祭りやイベントは自治会が開催しているって聞きましたが、「自治会」のことをよく知らなかったの、地域コミュニティ課の今村貴史さんに話を聞きました。

——そもそも自治会ってなんですか?

久留米市には小学校区単位で地域づくりを行う校区「コミュニティ組織」があります。その中で、より身近で生活に根付いた活動を行う団体が自治会です。約670団体あり、同じ地域に住む子どもから高齢者までみんなが協力して、より良い地域をつくるために活動しています。

——具体的にはどんな活動をしているのですか?

地域の運動会や夏祭りなどがおなじみですが、住民の皆さんが気持ちよく日常生活を送るために、地域の清掃や資源ごみ回収の立ち番なども行っています。また、防災訓練や防犯灯の設置・管理、登下校の見守りやパトロールなど、安心して暮らせるよう地域で協力しながら活動しています。



自治会の取り組みが分かるチラシもたくさん

——なぜこのような活動が必要なのですか?

現代は少子高齢化や核家族化が進み、ライフスタイルが変化してきたことで、隣近所の人間関係が希薄化している傾向があります。そのため、困ったことがあっても、気軽に相談できる人が周囲に居ないという状況も珍しくありません。

そんな今だからこそ、自治会の活動を通して、同じ地域に住んでいる人同士が日頃から関わりを持つことが大切です。地域の信頼関係やお互いさま意識が高まり、自分や家族だけでは解決できないような問題に助け合える関係が自然とできていくと思うので、より多くの人に参加してほしいですね。

——地域の活動には誰でも参加できますか?

もちろんです。さまざまないイベントや活動に参加して交流を深めてください。普段から少しずつ参加することで、災害などの緊急時にも「いつものように」助け合える関係が自然とできていくと思うので、より多くの人に参加してほしいですね。



夜道を照らす数多くの防犯灯の設置や管理も自治会が行っています

——今回の取材で、自治会は祭りなどのイベントから日頃の清掃まで、多種多様な活動をしているのを知りました。活動を通して自分が住む地域や周囲の人のことを知り、みんなで住みやすい地域にする。こうして地元をもっと好きに、大切にできるのだと感じました。

①広報戦略課(☎0942・30・9119、FAX0942・30・9702)

目標は東京五輪で金メダル 女子柔道・素根輝選手が自身初の世界一

8月に開かれた世界柔道選手権で、田主丸中学校、南筑高校出身の素根輝選手が女子78kg超級で金メダルを獲得しました。決勝の相手は、ロンドン五輪金メダリストのイタリアス・オルティス選手。延長戦まで続いた白熱の試合を制し、念願の世界一の栄冠を手に入れました。

9月12日に大久保勉市長に優勝を報告。素根選手は「たくさんの方のおかげで優勝できました。東京五輪で必ず金メダルを取るという気持ちで、これからも努力していきます」と抱負を述べました。



市長と談笑する素根選手（右）。胸には世界選手権の金メダルが

100歳を市長が訪問 市内で97人が百寿祝い

敬老の日を前に、大久保勉市長が100歳を迎える高齢者を訪問し、長寿を祝いました。娘夫婦と暮らす北原春江さん（諏訪野町）は、若い頃から、お誂いを習っていて、この日もリクエストに応じて、見事に「鶴亀」を披露しました。長寿の秘訣は「おあらかで何事も気にしないこと」、何でも食べることです。孫がやってくる顔のエステが楽しみで仕方ありません」と話しました。



大久保市長から、笑顔で賞状を受け取る北原春江さん（前列左）

全11店の「自慢の串」が一堂に 久留米焼きとり日本一フェスタ

9月7日、8日に東町公園で久留米焼きとり日本一フェスタが開催され、家族連れなどでにぎわいました。「オレの自慢の串を喰ってみろ」をテーマに11店舗が自慢の焼きとりを出品。友人と初めて来場した江下友介さん（鳥栖市）は、「予想以上に人が多くて驚きました。おいしそうな串ばかり。一気に食べたので、おなかいっぱいです」と満足した様子でした。



出来たての焼きとりを求めて長蛇の列も



直径2・5m、高さ4mの仕掛け花火が一瞬で飛び散りました

轟音と閃光に観客圧倒 花火動乱蜂

9月15日、王子若宮八幡宮（山川町）の王子池で花火動乱蜂が行われました。五穀豊穡などを願って奉納されるもので、昭和31年に県の無形民俗文化財に指定されました。

火薬を入れた筒150本に一齐に点火し、四方八方に飛び散る火の粉は、巣を突かれ、怒り狂って飛び回る蜂さながら。まさに「動乱蜂」の名前そのものです。観客は、地響きするほどの音と一瞬に放たれる火花に圧倒されました。

大町町の大雨災害ごみ受け入れを開始



分別・破碎して持ち込まれた大町町の災害ごみ

久留米市は、8月の記録的大雨で発生した佐賀県大町町の災害ごみを受け入れることを決定しました。宮ノ陣クリンセンターで、可燃ごみ、布団、毛布、畳、家具などの可燃性粗大ごみを処理します。

同県では大町町や武雄市の被害が大きく、県内だけの処理は困難と判断。福岡県を通じて要請がありました。同センターは、一般ごみ以外に1日当たり36tの災害ごみの受け入れが可能で、これまで

も熊本地震や朝倉の大雨での災害ごみを受け入れました。今回、大町町からは1日30tを受け入れます。

9月20日の朝、大町町から第一便のトラックが到着し、破碎された毛布やプラスチックなどの可燃ごみ約3・6tが搬入されました。午後には第2便も到着し、初日は約7tを処理しました。

◎施設課（☎0942・27・5371、FAX0942・21・0302）

財木さんが大使に

久留米市出身の俳優、財木琢磨さんがくるめふるさと大使に就任しました。財木さんは、テレビ時代劇「水戸黄門」で7代目助さんを演じたほか、10月からの舞台「里見八犬伝」では全国6カ所を巡り、11月には福岡市で公演。「SNSで久留米の自然やおいしい物を発信したい」と語りました。

◎シティプロモーション課（☎0942・30・9228、FAX0942・30・9703）



シティプロモーション特設サイトへ
詳しくはQRコード



いつかシティプラザの客席を満席にしたいと話す財木さん（左）

続くオフィス進出

久留米市は、9月17日に「株式会社KIZUNA」と進出協定を締結しました。同社は福岡市内で自社通販サイトやインターネットメディアの運営、コールセンター業務の請け負いなどを行っています。事業の拡大のため県南の拠点である久留米市に進出し、3年で新規に70人を雇用する予定です。

◎企業誘致推進課（☎0942・30・9135、FAX0942・30・9707）



がっちり握手を交わす松永市長（中央左）と長船副社長（左）



市ホームページへ企業誘致推進課へ
詳しくはQRコード

・・・ちくご路かわら版・・・

久留米市と共に久留米広域市町村圏を形成する大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町のイベントなどを紹介します。

【小郡市】御原校区コスモス祭り

■10月14日(祝) 11時～17時 ■あすてらすイベント広場 ■内容宝満川堤防に咲くコスモスロードの見頃に合わせて、ライブ、ゲームなどのステージイベントや出店
 ◎御原校区コミュニティセンター
 ☎72・9038、FAX 73・0912)

【大木町】さるこいフェスタ

■10月27日(日) 10時～15時。受け付けは9時～ ■木佐木校区 ■対象3歳以上 ■内容約8kmのコースをゆっくり歩く。地域住民のおもてなしあり ■料金500円。小学生以下300円 ■申込方法申込先に連絡。当日受け付け可 ◎大木町役場企画課
 ☎0944・32・1036、FAX 0944・32・1054)

【うきは市】うきは祭り

■11月2日(土)、3日(日) 10時～15時30分 ■うきはアリーナ ■内容特産品の販売・バザー、和太鼓やダンスのステージなど
 ◎うきは市うきはブランド推進課
 ☎0943・76・9029、FAX 0943・75・3114)

編集後記

・10月になり、朝夕の暑さが少し和らいできましたね。四季の中で秋が一番好きな私にとっては、待ち遠しくて仕方ありません。好きな理由はいろいろありますが、なんと言っても食べ物がおいしくなる食欲の秋です。サンマにタチウオにイカ、食べるのも釣るのも大好きです。久留米でもおいしい旬の農産物はもちろん、日中過ごしやすい気候なので、たくさんイベントが開催されます。広報くるめでは、久留米を元気にするさまざまな取り組みや催しを取り上げます。皆さんが楽しめる記事を届けていきたいと思っています。(ノ)

日曜在宅医

※青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせください

10月6日			10月14日(祝)		
内科			内科		
つむら診療所	青峰	43-9720	宮崎内科循環器内科	野中町	41-0011
藤吉内科消化器科医院	大善寺南	51-3007	渡辺医院	高良内町	43-8570
伴医院	原古賀町	35-5577	大善寺医院	大善寺町	27-3851
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534	小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
安本病院	三瀬町	64-2032	富田病院	城島町	62-3121
古賀医院	三瀬町	65-0240	うすい内科・循環器科	うきは市	0943-75-2260
今村医院	大川市	86-3010			
筑後川温泉病院	うきは市	0944-86-3010	外科		
		0943-77-7251	田尻外科胃腸科医院	荒木町	26-6930
			福田病院	大川市	0944-87-5757
			宮崎整形外科	田主丸町	0943-72-1000
外科			小児科		
日高整形外科病院	藤山町	22-5700	吉永小児科	本町	33-2098
神代病院	北野町	78-3177	眼科		
高木病院	大川市	0944-87-0001	杉田眼科医院	国分町	22-2020
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251	耳鼻科		
			ヤタケ耳鼻咽喉科医院	南	21-6924
小児科			歯科		
つむら診療所	青峰	43-9720	タケダ歯科医院	藤山町	21-0106
眼科			産婦人科		
吉田眼科医院	筑後市	54-1888	天神ウィメンズクリニック	諏訪野町	38-0002
耳鼻科			10月20日		
宮城耳鼻咽喉科クリニック	筑後市	52-8733	内科		
歯科			加茂内科医院	大石町	35-2609
おぎ歯科医院	国分町	22-5656	半井病院	高良内町	22-1308
産婦人科			牛嶋内科医院	上津	22-6601
いでウィメンズクリニック	天神町	33-1114	丸山病院	小郡市	73-0011
			小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
10月13日			安本病院	三瀬町	64-2032
内科			国武医院	大木町	0944-32-1105
久留米中央病院	小森野	35-1000	蔵本医院	大川市	0944-86-2368
やの医院	善導寺町	23-3000	外科		
原田内科医院	国分町	22-1151	古賀整形外科医院	諏訪野町	32-2925
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534	高木病院	大川市	0944-87-0001
富田病院	城島町	62-3121	原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
安本病院	三瀬町	64-2032	小児科		
山崎医院	うきは市	0943-75-8775	いとう小児科	諏訪野町	33-2551
外科			原田小児科内科医院	田主丸町	0943-73-0195
大手町クリニック	大手町	31-0077	眼科		
福田病院	大川市	0944-87-5757	久留米大塩眼科クリニック	津福本町	36-8200
高木病院	大川市	0944-87-0001	耳鼻科		
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460	井之口耳鼻咽喉科医院	莊島町	34-3387
小児科			歯科		
河野小児科	国分町	21-3219	くるめ東町歯科医院	東町	46-5050
眼科			産婦人科		
しらたに眼科医院	篠原町	31-6660	聖マリア病院	津福本町	35-3322
耳鼻科					
かみむら耳鼻咽喉科	大牟田市	0944-52-4426	全日曜、祝日		
歯科			外科 聖マリア病院	津福本町	35-3322
しぶえ歯科・小児歯科クリニック	北野町	78-2010	外科 新古賀病院	天神町	38-2222
産婦人科			内科・外科 嶋田病院	小郡市	72-2236
いづみレディスクリニック	新合川	45-2300			

※日曜在宅医は夜間の診療は行っていません。診療時間は各医療機関にお問い合わせください
 ※医療機関が変わる場合があります。変更はホームページ「日曜在宅医」で確認してください

夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは
小児救急医療電話相談へ

平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け
 ☎ダイヤル回線 37・6116 ☎プッシュ回線・携帯電話 #8000

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときは救急電話相談・医療機関案内
 プッシュ回線 #7119 または ☎0992・471・0099 へ。24時間受け付け

久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ

KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。



ロイヤル・ステュワート(モダン)

反逆から融和へ

イギリスは、複数の国がまとまって成立している連邦国家です。その中の一つであるスコットランドは、長くイングランドと争い、独自の文化を誇ってきました。羊毛の織物「タータン」もその一つです。しかし、ステュワート家が率いるスコットランド軍が王位継承を賭けた反乱に敗れた1746年には、タータンを含む民族衣装は着用を禁じられてしまいました。

作業着や軍服として細々と生き残ったタータンが再び脚光を浴びるのは、産業革命の後。近代化が進むにつれ、素朴な魅力を持つ民族文化は再び見直され、タータンも復権しました。1822年に英国王ジェームズ4世がスコットランドのエディンバラを訪れた際、キルト姿で登場して皆を驚かせます。それは、先の反乱で敗走したステュワート家のリーダーがエディンバラ訪問の際に身につけていた因縁の柄でした。反逆の印から融和の象徴へ。そのタータンは「ロイヤル・ステュワート」として今でも親しまれています。 【学芸員：佐々木奈美子】

◎市美術館
 ☎0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)

目指せ！オリ・パラ

2 自転車競技：内野艶和

将来、五輪出場が期待される久留米市ゆかりのアスリートを紹介します。



自転車競技の世界王者だけに贈られる「アルカンシェル」を着て、笑顔でメダルを手にする内野選手

夢へのペダルをこいで～ジュニア世界選手権日本人初V～

競技歴は意外にも浅く、高校生から自転車競技を始めた内野艶和選手。体力強化のために、糟屋郡の自宅から祐誠高校まで、片道約40kmをほぼ毎日自転車で通学しています。

初心者ながら、プロの競輪選手に認められたセンスもあり、すぐに頭角を現しました。昨年は、都道府県対抗大会、ジュニアオリンピック、全国高校選抜大会、インターハイなど数々の国内大会で優勝。今年の全国高校選抜大会では2種目に出場し、一つは大会新記録、もう一つは2連覇と、それぞれ優勝しました。そして、8月にはジュニアトラック世界選手権で、日本人初の世界一の座を勝ち取った内野選手。「自分でもびっくりしています。大会直前のスイス合宿で、日本では経験できない体の大きな選手とのレースに慣れることができたのが良かった。今後は競輪選手になって、オリンピック出場のために、大きな大会で結果を残していきたい」と語りました。 【体育スポーツ課：永松拓馬】

◎体育スポーツ課

☎0942・30・9226、FAX 0942・38・2259)

【プロフィール】
 平成14年生まれ。祐誠高校3年生。糟屋郡在住。中学生時代に福岡県の「タレント発掘事業」で才能を見いだされ、9年間続けたバスケットボールから、自転車競技に高校で転向

**聖マリア学院大学
市民公開講座**

■10月19日(土)13時30分～14時30分 ■内容講話「健康寿命を延ばそう!!」 ■料金無料 ■定員70人・先着順 ■申込開始10月8日(火)8時
◎同大学地域貢献センター
(☎35・7271、FAX34・9125、
✉koukai@st-mary.ac.jp)

高良山清掃ハイキング

■10月20日(日)9時～ ■御井小学校集合 ■内容旧兜山キャンプ場までの約6kmをごみを拾いながら歩く ■料金100円。豚汁付き ■申し込み不要。ごみ袋あり
◎みどる山の会の平川さん
(☎FAX44・5038)

**ついんくる講座
発達障害の学習会**

■10月20日(日)①10時～12時、②13時15分～13時55分 ■えーるピア久留米 ■内容講話①「特別支援教育のこれまでと、最近の動向について」、②「環境設定」 ■料金①1,000円 ②500円 ■申込締切10月13日(日)
◎gocochi117@yahoo.co.jp
(☎090・4997・8111、
✉gocochi117@yahoo.co.jp)

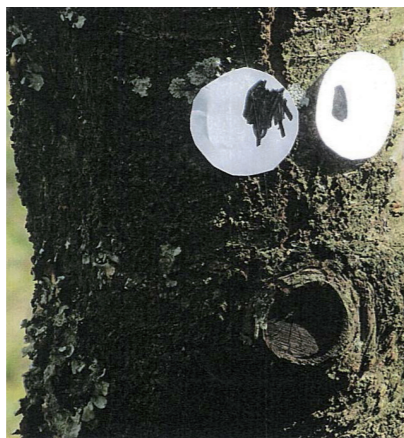
食を通して広げよう健康の和

■10月20日(日)10時～13時 ■えーるピア久留米 ■対象聴覚障害のある人など ■内容「減塩」をテーマにクイズや展示、生活習慣病予防の調理実習など ■料金500円 ■定員20人・先着順 ■申込開始10月8日(火)9時～15日(火) ■申込方法住所、氏名、年齢、連絡先をファクス、メールで連絡。手話通訳・要約筆記あり
◎食を通して広げよう健康の和協議体
(☎080・2723・3776、
FAX0944・63・6497、
✉diet@eiyou-care-chiggo.info)

ネーチャーゲーム

■10月20日(日)10時～15時 ■久留米森林つつじ公園 ■料金100円 ■定員60人・先着順 ■申込期間10

月8日(火)9時～15日(火)
◎四季の森ふれあい教室
(みどりの里づくり推進課内、
☎30・9165、FAX30・9717)



**ブリチストン通り
秋の触れ合い祭**

■10月20日(日)11時～15時 ■篠山城南交差点周辺 ■内容吹奏楽・太鼓の演奏、飲食・バザーブースなど
◎ブリチストンけやき通り
テナント会の安達さん
(☎27・8205、FAX27・8206)

**マンション管理セミナー &
無料相談**

■10月26日(土)13時30分～16時30分 ■本庁舎3階会議室 ■対象市内か近郊に住んでいる人 ■内容マンションの管理運営・維持保全など ■料金無料 ■定員6組・先着順 ■申込期間10月8日(火)13時～25日(金)
◎県マンション管理士会
(☎092・524・9288、
FAX092・402・3348、
✉info@fukuoka-mankai.com)

コスモス街道ウォーキング

■10月27日(日)10時～11時30分 ■北野天満宮集合 ■対象市内に住んでいる小学生以上の人 ■内容約4kmのコース ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始10月8日(火)10時 ■申込方法住所、氏名、電話番号を連絡
◎くるめすこやか推進会の松尾さん
(☎FAX78・3598)

JAMBO なガレージセール

■10月27日(日)10時～14時30分

■久留米特別支援学校 ■内容フリーマーケット、引き馬体験、飲食バザーなど ■料金無料
◎共に生きる場 JAMBO
(☎FAX31・0411)

久留米大学公開講座

■11月1日から22日までの金曜18時30分～20時 ■同大学御井キャンパス ■内容古代史を九州王朝論を前提に、斉明天皇から天武・持統天皇までを考察 ■料金2,500円 ■定員100人・先着順 ■申込期間10月8日(火)9時～18日(金) ■申込方法住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、講座名、支払方法をファクス、メールで連絡
◎同大学地域連携センター
(☎FAX43・4413、
✉koukai@kurume-u.ac.jp)

ポレポレ祭り

■10月27日(日)9時45分～15時 ■出会いの場ポレポレ ■内容ガレージセール、飲食バザー、ステージイベント、東北・熊本の震災復興応援物産展、ケニア・カザフスタンフェアなど
◎同実行委員会
(☎27・2039、FAX27・2086)

世界遺産とユネスコ講演会

■11月①9日(土)13時～17時、②10日(日)9時15分～11時30分 ■ホテルマリタレ創世 ■内容①福岡県の世界遺産、古代ローマ遺跡など ②ユネスコ講座 ■料金無料 ■定員各50人・当日先着順
◎久留米ユネスコ協会事務局
(☎090・5387・6449、
✉kuunesco@gmail.com)

久留米大学病院がん教室

■11月11日(月)13時～14時 ■対象がん患者、家族など ■内容講話「医療費・社会資源について」 ■料金無料 ■申し込み不要
◎同病院腫瘍センター事務局
(☎27・8249、FAX32・6278)

在宅医療 市民公開講座

■11月16日(土)14時～16時 ■久留米医師会館 ■内容「在宅で生き

きる」をテーマに演劇DVDを見て、大阪北ホームケアクリニック院長・白山宏人氏、さくらクリニック院長・桜井隆氏がトークセッション ■料金無料 ■定員200人・先着順 ■申込開始10月8日(火)9時 ■申込方法氏名、電話番号、託児希望者は定員6人・先着順で子どもの名前・生年月日・年齢を連絡。手話通訳、要約筆記あり
◎久留米医師会
(☎34・4163、FAX31・1156)

ダンスギャザリング

■11月10日(日)14時～16時 ■石橋文化ホール ■内容スタジオダンスドリーマーがジャズ、タップダンスなどを披露 ■料金2,000円。小学生以下1,000円。チケットは石橋文化センター、情報サテライトで販売
◎同スタジオの城戸さん
(☎37・2121、FAX21・8765)



**筑後地区療養医療
講演会・相談**

■11月17日(日)14時～16時40分 ■えーるピア久留米 ■対象リウマチ患者と家族など ■内容講演「関節リウマチの薬物療法と注意点」(講師＝古賀病院21リウマチセンター長・福田孝昭氏) など ■料金無料 ■申

し込み不要
◎日本リウマチ友の会福岡支部の
楠木さん (☎FAX093・921・0787)

ファミリーコンサート

■11月24日(日)14時～ ■安武コミュニティセンター ■内容オリンピックにちなんだ曲を演奏 ■料金無料 ■申し込み不要
◎mama プラス部心音の坂倉さん
(☎080・3902・4268、
✉mamabrass-konon@outlook.com)

**久留米工業高等専門学校
社会人向け公開講座**

■①11月28日(木)、②12月11日(水)。各10時～16時 ■内容「3D-CAD/CAE講座」。①材料力学 ②熱流体 ■料金6,400円 ■定員各20人・先着順 ■申込期間10月15日(火)8時30分～11月1日(金) ■申込方法ファクス。申込書はホームページに準備
◎同校
(☎35・9430、FAX35・9307、
☎http://www.kurume-nct.ac.jp/)

ダンスパフォーマンス

■12月22日(日)15時～16時30分 ■シティプラザCボックス ■内容ジャズダンススタジオJDカンパニーの上級生が出演 ■料金500円。チケットは情報サテライトで販売
◎同スタジオの山北さん
(☎090・1192・4795、
FAX55・4790)

おとめ会(ヨガ)

■月曜10時～11時 ■北野生涯学習センター ■対象女性 ■会費月額3,000円。託児1回500円
◎同会の築島さん (☎78・5939、
✉tsukiyoga3169@gmail.com)

**フラッグ会
(ラージボール卓球)**

■火・木曜13時～17時 ■野中生涯学習センター ■会費6ヵ月3,000円
◎同会の中島さん
(☎070・5690・1753、
✉nakajee0312@gmail.com)

**コスモス
(バンブーパーカッション)**

■月2回木曜14時～15時 ■城島総合文化センター ■会費月額2,000円
◎同会(城島総合文化センター内、
☎62・2110、FAX62・4466)

クロスロードかわら版

久留米市と共に筑後川流域クロスロード協議会を構成する小郡市、鳥栖市、基山町のイベントなどを紹介します。

**【鳥栖市】
とす長崎街道まつり**
■10月20日(日)10時～15時。雨天中止 ■田代八坂神社から轟木日子神社までをつなぐ約4km ■内容街道沿いの史跡案内、神社での催し、スタンプラリーなど。各神社を巡る無料巡回バスあり
◎同実行委員会事務局
(鳥栖観光コンベンション協会内、
☎83・8415、FAX55・3867)



久留米商工会議所 令和元年年度 Theプレミアム商品券 ご利用いただけます!

雨もり119 ペンキ塗り

お困りでしたら九州心塗までご連絡ください!

マンション・ビル・商業施設などの 塗装職人さん大募集!

詳しくはお問い合わせください!

広報くるめを読んだ方限定 施工金8%OFF 広告有効期限 令和元年10月末まで 現地調査・お見積り 無料!!

九州心塗 Kyushu Shinto TEL. 0942-43-6660 ※お急ぎの際は:090-8417-0762 電話受付:8:30~20:00(不定休) 久留米市山川追分1-5-16 http://www.kyushushinto.com/ 土・日曜日・祝祭日無休 日本塗装名人社認定店 私たち九州心塗は日本塗装名人社に認定されています。 【福岡県知事許可(般-26)第104753号】

福祉

認知症予防講座

■①11月8日(金)、15日(金)、22日(金)、
②11月21日(木)、28日(木)、12月5日(木)。各13時30分～15時30分
■①南部保健センター ②城島げんきかん ■対象市内に住んでいる65歳以上の人 ■内容認知機能検査を行い、予防のこつなどを学習 ■料金無料 ■定員各30人・抽選 ■申込締切①10月21日(月) ②11月5日(火)
☎長寿支援課
(☎830・8520 住所記入不要、☎30・9207、☎36・6845)

ソフトバレー大会

■11月17日(日)9時30分～14時
■えーるピア久留米 ■対象障害のある人 ■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込期間10月8日(火)10時～11月6日(火)
☎手をつなぐ育成会
(☎☎38・4353)

母子父子寡婦福祉資金の貸し付け

ひとり親家庭の親、寡婦を対象に、高校以上の修学資金などの貸し付け相談を受け付けています。
☎家庭子ども相談課
(☎30・9063、☎30・9718)

募集

嘱託職員

■職種・人員介護認定審査会業務・1人
■資格昭和31年4月2日から44年4月1日までに生まれた人 ■雇用期間11月1日から来年3月31日まで ■勤務時間週5日、35時間 ■給与18万4,700円。通勤手当などあり ■試験日10月20日(日) ■選考方法作文、面接 ■申込締切10月16日(火) 申込書は、申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所市民福祉課、各市民センター、市ホームページなどに準備
☎介護保険課
(☎30・9205、☎36・6845)

県立久留米高等技術専門学校

■コースメカトロニクス科、自動車整備科、建築科、介護サービス科 ■対象今年度高校を卒業する人か、ハローワークの受講あっせんを受ける人で、受講後関連職種に就職を希望する人 ■試験日11月19日(火) ■選考方法学科試験、面接 ■申込期間10月7日(月)～11月8日(金)
☎同校 (☎32・8795、☎32・8793、☎http://www.fukuoka-kunren.net/)

陸・海・空自衛官

■職種自衛官候補生 ■資格日本国籍を持つ、来年3・4月の採用月1日現在18歳～32歳の人 ■試験日11月23日(木)、24日(金) ■選考方法筆記試験、面接、身体検査 ■申込締切11月12日(火)
☎自衛隊福岡地方協力本部 久留米地域事務所 (☎☎38・1616)

保健

高齢者のインフルエンザ予防接種費用を助成

■10月7日(月)から来年1月31日(金)まで ■市内の受託医療機関など ■対象65歳以上の人。60歳～64歳で心臓、腎臓、呼吸器に重い病気か、免疫機能に重い障害のある人 ■自己負担額1,650円。非課税世帯、生活保護受給世帯は無料。保健所や各総合支所などで発行する無料予防接種確認書などが必要
☎保健予防課
(☎30・9730、☎30・9833)

自死遺族分かち合いの会

■10月15日(火)、11月26日(火)、12月24日(火)。各13時30分～15時30分 ■保健所 ■対象自死で家族を亡くした人 ■内容遺族が思いを語り合う ■料金無料 ■申し込み不要
☎保健予防課
(☎30・9728、☎30・9833)

子育て無料相談

対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育ての悩みに保健師、助産師、保育士、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参の

こと。

【南部保健センター】■10月17日(木)13時30分～15時
☎同センター
(☎21・0056、☎21・0030)
【本庁舎2階くろみホール】■10月21日(月)9時30分～11時
☎こども子育てサポートセンター
(☎30・9302、☎30・9718)

子育て教室

【マタニティ教室】■10月20日(日)10時～12時 ■南部保健センター ■対象35歳以上の初産の人とパートナー、家族 ■内容出産に向けた講話、グループワーク ■料金無料 ■申込締切10月18日(金)
【離乳食教室】■11月①7日(木)、②21日(木)。各10時15分～12時15分 ■えーるピア久留米 ■対象市内に住んでいる今年5・6月生まれの乳児の保護者 ■内容講話、調理実習・試食 ■料金無料 ■定員各25組・先着順 ■申込開始10月①15日(火)、②29日(火)。各8時30分
【ブレパママ教室】■11月17日(日)9時30分～12時、13時30分～16時 ■南部保健センター ■対象市内に住んでいる妊婦とパートナー ■内容沐浴実習、妊婦生活体験、保健師の講話 ■料金無料 ■定員各15組・先着順 ■申込開始10月16日(火)8時30分 ■申込方法住所、氏名、電話番号、希望時間を連絡
☎こども子育てサポートセンター
(☎30・9731、☎30・9718)

お誘い

環境フェスもったいなかつ祭

■10月13日(日)9時～16時 ■道の駅くるめ ■内容エコ活動の紹介、不用品で作ったグッズの展示・販売など
☎久留米東部商工会女性部
(☎47・1231、☎47・0823)

5 大学共同講義

■10月11日(金)から11月29日(金)まで。各18時30分～20時 ■くるめりあ六ツ門 ■内容「久留米におけるくらしと未来」をテーマに市民公開

講義。詳しくは申込先ホームページに掲載 ■料金無料 ■定員各60人・先着順 ■申込開始10月8日(火)9時 ■申込方法電話、ファクス、メール
☎高等教育コンソーシアム久留米
(☎☎32・7622、☎info@consortium-kurume.jp、☎http://consortium-kurume.jp/course)

日本キルトで参道おこし

■10月12日(土)から27日(日)までの10時～17時 ■北野天満宮参道沿いの民家 ■内容全国から集まった作品約100点を展示 ■料金無料
☎菅公の女たち
(☎78・5699、☎78・5233)



北野コスモス街道と今村天主堂ウォーク

■10月13日(日)9時30分～。受け付けは9時～ ■北野天満宮前集合 ■内容コスモス街道、赤司八幡宮、今村天主堂などを巡る9kmのコース ■料金300円 ■申し込み不要
☎くるめウォーキング協会の 梶山さん
(☎30・1111、☎33・1136)

くるめジュニア音楽祭

■10月13日(日)12時～16時 ■シティプラザ 六角堂広場 ■内容10組のアマチュアミュージシャンが出場 ■料金無料 ■申し込み不要
☎同事務局の大淵さん
(☎090・9606・0992、☎kurumejr@gmail.com)

市民万歩大会

■10月14日(月)8時30分～12時 ■久留米百年公園集合 ■対象市内か近郊に住んでいる人 ■内容筑後川河川敷遊歩道を往復する約5.6km ■料

金無料 ■申し込み不要。小学生以下は保護者同伴のこと。80歳以上は当日に申告が必要
☎久留米ライオンズクラブ
(☎38・5991、☎33・2094)

オープン私立保育園ウイーク

■10月15日(火)から19日(土)までの10時～16時 ■保育協会に加盟している市内の私立保育園 ■対象来年度入園を希望する乳幼児と保護者 ■内容施設開放、保育内容の紹介 ■料金無料 ■申し込み不要。一部予約が必要な園は、同協会ホームページで確認
☎市保育協会
(☎37・2928、☎27・7402、☎http://www.kurume-hoiku.jp)

市民向け相続セミナー

■10月19日(土)13時～14時30分。受け付けは12時30分～ ■筑後弁護士会館 ■内容弁護士の講話「すつきり早わかり!相続法改正!」 ■料金無料 ■定員70人・当日先着順
☎県弁護士会筑後部会 法律相談センター
(☎30・0144、☎32・2691)

発心コンサート

■10月12日(土)、13日(日)。各13時

～21時 ■水天宮 ■内容約30組のバンドが出演する野外コンサート ■料金無料 ■定員各500人・当日先着順
☎同アソシエーションの今村さん
(☎080・3227・8788、☎32・7500)



7 カ国語で話そう

■10月17日(木)18時30分～20時30分、19日(土)14時～16時、23日(火)10時～12時 ■シティプラザ会議室など ■内容講話「多言語の自然習得」 ■料金無料 ■定員各20人・先着順 ■申込開始10月8日(火)10時。託児の料金は1人500円 ■申込方法電話、ホームページ
☎ヒッポファミリークラブ西日本
(☎0120・557・761、☎http://hfcw.jp)

11月の介護予防サポーター養成講座

介護予防に関する知識や運動など、複数の専門講師が講座を行います。対象は市内に住んでいる65歳以上の人。料金は無料。定員は各会場30人・先着順。申込開始は10月8日(火)9時。

会場	日程
教育センター	12日(火) 9時30分～12時40分 13日(水) 13時～16時5分
鳥飼校区コミュニティセンター	21日(木) 9時30分～12時40分 22日(金) 13時～16時5分
国分日吉社会館	25日(月) 9時30分～12時40分 26日(火) 9時30分～12時35分
久留米ふれあい農業公園	26日(火) 13時～16時10分 27日(水) 9時30分～12時35分
合川校区コミュニティセンター	27日(水) 9時30分～12時40分 28日(木) 9時30分～12時35分
城島げんきかん	28日(木) 9時30分～12時40分 29日(金) 9時30分～12時35分

☎NPO法人くるめ地域支援センター事務局 (☎27・6981、☎27・6982)

サンライフ久留米

☎ 33・4425、FAX 33・4431
 ☐ sunlife@onyx.ocn.ne.jp

爆笑で健康笑演会

■10月26日(土) 14時～15時30分
 ■内容 博多笑い塾の漫談、インディアンフルート演奏、舞踏マジックなど ■料金無料 ■定員70人・先着順
 ■申込開始 10月8日(火) 9時 ■申込方法 氏名、年齢、電話番号、公演名を電話、ファクスで連絡

再就職

スキルアップセミナー

■11月2日(土)①10時～12時・自己理解、②13時～15時・応募書類の書き方、9日(土)③10時～12時・好印象な面接の受け方、④13時～15時・面接シミュレーションとコミュニケーション ■対象 40歳～60歳の求職中の人 ■料金無料 ■定員各15人・抽選 ■申込締切 10月20日(日) ■申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、講座名を連絡。託児の申込締切は各開催日の1週間前

田主丸生涯学習センター

☎ 0943・74・4000
 FAX 0943・73・4030
 ☐ t-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

季節の食材で男の料理教室

■11月1日(金)、12月13日(金)、来年1月10日(金) 18時～21時 ■対象 18歳以上の男性。高校生を除く ■定員20人・先着順 ■料金2,000円

キッズ&パッキング

■11月10日(日) 10時～13時 ■対

象父親と小学生 ■定員8組・先着順 ■内容 カラーライス、サラダ ■料金1組500円、子どもの追加1人100円

手打ちそば入門

■11月21日(土) 10時30分～13時30分 ■対象 18歳以上。高校生を除く ■定員16人・先着順 ■料金1,500円

花器のいらない正月花

■12月27日(金) 10時～12時 ■内容 竹筒とオアシスで草月流生け花 ■対象 18歳以上。高校生を除く ■定員24人・先着順 ■料金2,000円



いずれも申込期間は10月8日(火) 9時～23日(火)。申込方法は窓口。

北野生涯学習センター別館

☎ 78・5939、FAX 78・5991
 ☐ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

ゴスペルを歌おう

■11月5日(火)、12日(火)、19日(火) 10時～12時 ■同センター本館 ■料金無料 ■定員30人・抽選 ■申込締切 10月25日(金) 13時

落語で語る人権のはなし

■11月7日(日) 10時～12時 ■同センター本館 ■料金無料 ■申込方法 申込先に連絡。託児あり

子育て講座

■11月20日から来年2月19日までの月1回水曜 10時～12時 ■同センター本館 ■内容 冠婚葬祭マナー、アロマ作りとマッサージなど ■料金無料。講座の内容により材料代実費負担あり ■定員20人・抽選 ■申込締切 11月6日(火)



いずれも申込方法は電話、ファクス、電子申請。託児あり。

『ポケモンGO』マップでシールラリー

■10月26日(土)、27日(日)。各10時～16時 ■同センター本館集合 ■内容 北野町の史跡を巡る ■料金無料 ■定員各200人・当日先着順

北野生涯学習センター

☎ 78・2308、FAX 78・7283
 ☐ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

囲碁交流大会

■11月24日(日) 9時～16時 ■内容 実力別でリーグ戦。上位3位まで表彰 ■料金1,000円 ■定員40人・先着順 ■申込期間 10月11日(金) 9時～11月8日(金) ■申込方法 料金を窓口にて持参

みづま総合体育館

☎ 65・1115、FAX 65・1160
 ☐ miduma@shinko-sports.com

ジュニアテニス体験

■10月14日(日) 13時～14時、14時30分～15時30分 ■三瀬農村運動広場 ■対象 小学1年生～3年生 ■料金無料 ■定員各4人・先着順

ナイターバドミントン交流大会

■10月26日(土) 17時20分～21時 ■対象 小学生以上 ■内容 男女・経験別にダブルスのリーグ戦 ■料金1,000円。小・中学生500円 ■定員20組・先着順

中学生バドミントン体験

■10月17日(日) 20時15分～21時15分 ■対象 中学生 ■料金無料 ■定員8人・先着順

歩行姿勢測定会

■10月20日(日) 9時～18時 ■内容 3D測定機に向かって歩き、体全体の姿勢を年齢・性別に応じて点数化 ■料金300円 ■定員30人・先着順



いずれも申込期間は10月8日(火) 9時～14日(火)。申込方法は電話、ファクス。

ゆうゆう

☎ 65・1200、FAX 65・1219
 ☐ http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

ベビーマッサージ

■10月17日(日) 10時30分～11時30分 ■対象 乳幼児と保護者 ■料金100円 ■定員40組・先着順 ■申込開始 10月8日(火) 10時

健康づくり教室

■10月30日(火) 13時20分～14時50分 ■内容 医師の講話「インフルエンザ・冬場の事故」、冬の体づくり体操 ■料金無料 ■定員30人・先着順 ■申込開始 10月8日(火) 10時

太極拳教室

■11月1日(金)、15日(金) 13時30分～15時 ■料金1回200円 ■定員20人・先着順 ■申込開始 10月10日(日) 10時

シニアメイク教室

■10月31日(木)、11月14日(木)、28日(日) 10時～11時30分 ■内容 若

返りメイク、スキンケア、ネイルケア ■料金1回500円 ■定員10人・先着順 ■申込開始 10月9日(日) 10時



いずれも申込方法は電話、ファクス。

三瀬生涯学習センター

☎ 64・3020、FAX 64・4687
 ☐ m-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

革の小物作り講座

■10月24日(日) 10時～12時 ■内容 名刺・カードケース ■料金2,000円 ■定員15人・抽選 ■申込締切 10月15日(火)



身近な人とのコミュニケーション講座

■10月31日(日) 10時～12時 ■料金無料 ■定員10人・抽選 ■申込締切 10月17日(日)



いずれも申込方法は電話、ファクス。託児あり。

城島ふれあいセンター

☎ 62・6226、FAX 62・6688
 ☐ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

離乳食と子育て講座

■10月30日(火)、11月6日(火) 10時

～12時 ■対象 乳幼児と保護者 ■料金1回500円 ■定員15組・抽選 ■申込締切 10月18日(金)

太極拳講座

■11月6日から27日までの水曜 14時～15時30分 ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切 10月18日(金)

子ども宇宙塾

■11月9日(日) 18時～ ■対象 小・中学生と保護者 ■内容 人工衛星を学習 ■料金500円 ■定員20組・抽選 ■申込締切 10月24日(日)



いずれも申込方法は住所、氏名、年齢、連絡先を連絡。

城島げんきかん

☎ 62・2122、FAX 62・2148
 ☐ https://ssk-joujima.com.ssl-xserver.jp/contact/

健康相談

■10月2日(日) 10時～11時30分 ■内容 保健師の栄養・健康相談、体組成測定とトレーニングインストラクターの運動相談など ■料金無料 ■申し込み不要

城島総合文化センター

☎ 62・2110、FAX 62・4466
 ☐ j-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

創作民話劇 風のまつり唄

■11月23日(日) 14時30分～ ■内容 城島地域に伝わる民謡を基にした創作劇 ■料金1,000円。高校生以下500円。親子券1,300円。当日は200円増し。チケットは問い合わせ先、ローソンチケットなどで販売

宝くじ助成で音響セットがやってきた

青峰校区まちづくり振興会は、宝くじ助成金で音響セットを購入し、校区主催の夏祭りで使用しました。

宝くじ助成金は、地域コミュニティの活性化を目的とした事業などに活用されています。

◎地域コミュニティ課
 (☎ 30・9014、FAX 30・9711)



久留米の皆様のいちばん身近な法律事務所を目指して

夜間休日相談可

その他身近な問題も！

借金問題 弁護士の受任通知で業者の取立が止まります。
※弁護士費用の分割も可能です。

交通事故 保険会社の『賠償金額』に納得できますか？
※着手金無料 (弁護士費用特約がある場合を除く)

離婚・男女問題 相続・遺言

弁護士法人 **MN 松本・永野法律事務所** 広告

福岡県弁護士会所属 弁護士 永野 賢二 弁護士 鶴崎 陽三

0120-14-9090 24時間受付 対応可能です。

久留米事務所 久留米市通町10-4 TK久留米ビル6F

久留米市役所より徒歩6分

URL: https://mn-law.jp

上記事項の初回相談は無料

長門石ゴルフ場

☎ 36・1045、FAX 36・1046
✉ tosikoen@kurume.ktarn.or.jp

開場記念大会

■11月28日(休)、29日(休)。各7時30分～。雨天決行 ■対象アマチュアゴルファー。学生を除く ■料金1,900円～2,600円 ■定員各112人・先着順 ■申込期間10月9日(休)8時30分～11月29日(休) ■申込方法電話、ファクス

中央図書館

☎ 38・7116、FAX 38・7183
✉ library@city.kurume.fukuoka.jp

大人向けお話し

■10月11日(休)13時30分～15時 ■内容お話しボランティアと北九州市の語り部による民話の語り、詩の朗読など ■料金無料 ■定員50人・当日先着順

児童文学講演会

■11月3日(休)13時30分～15時30分 ■内容講演「おいしい絵本の世界」(講師=絵本作家・小西英子氏) ■料金無料 ■定員100人・先着順 ■申込開始10月8日(休)10時 ■申込方法電話、ファクス。託児の申込締切は開催日の8日前

耳納市民センター多目的棟

☎ 47・0995、FAX 47・0994
✉ minou-tamoku@ktarn.or.jp

シニアのための健康体づくり教室

■11月3日(休)、10日(日)14時～15時30分、16日(出)、23日(休)10時30分～12時 ■内容体カチェックと健康体操 ■定員20人・先着順

■申込開始10月8日(休)9時30分
■申込方法電話、ファクス

筑邦市民センター多目的棟

☎ 27・4210、FAX 26・1246
✉ chiku-tamoku@ktarn.or.jp

ハロウィーンお楽しみ会

■10月22日(休)14時～15時30分 ■対象小学生以下と保護者 ■内容工作、お話し、レクリエーション ■料金無料 ■申し込み不要

シニアのための健康体づくり教室

■11月3日(休)、10日(日)10時30分～12時、16日(出)、23日(休)14時～15時30分 ■内容体カチェックと健康体操 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始10月8日(休)9時30分 ■申込方法電話、ファクス

久留米アリーナ

代表 ☎ 39・7371、FAX 39・6271

太極拳教室

■11月1日から来年3月20日までの金曜10時15分～11時30分。10回 ■【体験会】■10月18日(休)10時15分～11時30分

ヨガ教室

■11月1日から来年3月20日までの金曜14時15分～15時45分。10回 ■【体験会】■10月18日(休)14時15分～15時45分

健康貯筋運動教室

■11月14日から来年3月20日までの①木曜15時15分～16時15

分・ステップ運動、②隔週金曜13時～14時・リズムダンス。各10回 ■対象50歳以上 ■【体験会】■10月31日(休)、11月7日(休)。各15時15分～16時15分

いずれも料金は6,600円、体験会は500円。定員は各20人・先着順。申込開始は10月18日(休)12時。申込方法は窓口。体験会のみ電話・ファクスで申し込み可(トレーニング室、☎46・8411、FAX46・8412)。

環境交流プラザ

☎ 27・5371、FAX 27・5443
✉ myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

かぼちゃパンツ作り

■10月29日(休)10時～12時 ■対象2歳までの子どもの保護者 ■料金1,000円 ■定員10人・抽選 ■申込締切10月18日(休) ■申込方法電話、ファクス、メール、はがき(☎839・0805 宮ノ陣町八丁島2225)



児童センター

☎ 35・3809、FAX 35・3835
✉ jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

ミニ運動会

■10月9日(休)10時30分～11時30分 ■対象未就学児と保護者 ■内容親子ゲーム、玉入れ、かけっこなど

赤ちゃんサロン

■10月①10日(休)10時30分～11時15分、②24日(休)14時～14時45分 ■対象0歳児と保護者 ■内容①保健師の講話と身体測定 ②親子触れ合い遊び

身体測定

■10月16日(休)10時30分～11時30分 ■対象未就学児と保護者

センターで遊ぼう

■10月16日(休)16時～16時30分 ■対象未就学児と保護者、小学生 ■内容カラーボール、大型絵本、エプロンシアターなど

親子ストレッチ

■10月24日(休)10時30分～11時30分 ■対象未就学児と保護者 ■いずれも料金は無料。申し込み不要。

遊びクラブ

■10月27日(日)①10時30分～12時、②14時～15時 ■対象小学生 ■内容①バルーンアート、大型紙芝居「注文の多い料理店」②紙飛行機作り ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始10月8日(休)10時 ■申込方法ファクス、メール、市ホームページ

くるるん

☎ 34・5571、FAX 34・5572
✉ kururun@ktarn.or.jp

絵本の読み聞かせ

■10月13日(日)、11月10日(日)、12月8日(日)。各14時～ ■対象未就学児と保護者

親子でリズム遊び

■10月18日(休)、11月15日(休)、12月20日(休)。各13時15分～ ■対象未就学児と保護者

助産師・栄養士の子育て健康無料相談

■10月23日(休)10時30分～12時。受け付けは11時15分まで ■対象妊娠中の人、未就学児の保護者 ■内容妊娠中、育児中の悩みに対応

転勤族の子育て座談会

■10月25日(休)、11月22日(休)。各10時30分～12時 ■対象未就学児の保護者

子育てフェスタ

■10月27日(日)10時～14時 ■対象未就学児と家族 ■内容パブリカダンス、ハロウィーン子ども写真館、手形アートなど ■いずれも料金は無料。申し込み不要。

石橋記念くるめっ子館

☎ 35・8411、FAX 32・7264

日曜教室

■11月3日から来年3月22日までの①第1・3日曜、②③第2・4日曜9時30分～11時30分 ■対象小・中学生 ■内容①生け花 ②囲碁 ③将棋 ■料金①1回500円、②③無料 ■定員①20人、②12人、③50人・抽選

土曜教室

■11月9日から来年3月7日までの月1回土曜9時30分～11時30分 ■対象小学生 ■内容茶道、香り体験、合唱など ■料金無料。材料代50円～300円実費負担あり ■定員30人・抽選

いずれも申込締切は10月18日(休)。申込書は市内小・中学校、各校区コミュニティセンターなどに準備。

おもちゃ病院

■①10月19日(出)、②11月16日(出)。各10時～14時30分 ■内容おもちゃの修理 ■料金1個100円。部

品代実費負担あり ■申込締切①10月18日(休)、②11月15日(休)

山辺道文化館

☎ FAX 47・3015
✉ yamabe1@ktarn.or.jp

詩画展

■10月3日(休)から27日(日)までの10時～17時 ■内容約60点展示 ■料金無料



ふれあい農業公園

☎ 47・6065、FAX 47・6068
✉ agri@city.kurume.fukuoka.jp

落花生収穫体験

■10月26日(出)10時30分～12時 ■料金1組1,000円。持ち帰りあり ■定員20組・抽選 ■申込締切10月17日(休)

手作りパン教室

■11月6日(休)10時～12時 ■内容リンゴパン、タイガーブレッド ■料金1,000円 ■定員16人・抽選 ■申込締切10月23日(休)

いずれも申込方法は電話、ファクス、はがき(☎839・0836 草野町吉木33)。

Kurume こくさい Day

■10月12日(出)11時～16時 ■シティプラザ 六角堂広場 ■内容市内に住んでいる外国人が音楽や踊りのステージ披露と、グルメ屋台や物販などで母国を紹介
◎同実行委員会
(久留米観光コンベンション国際交流協会内、☎31・1717、FAX31・3210)



労働者派遣事業 有料職業紹介事業

西日本ブレンサービス株式会社
〒830-0032 福岡県久留米市東町42-21
日本生命久留米駅前ビル5F
TEL(0942)38-1688
[ネットで検索] [ブレンサービス] [検索]

即戦力の転職サービス
九州人財銀行 検索
フリーアクセス
TEL(0800)200-4231



筑後川河川美化
ノーポイ運動

10月27日(日)8時30分～11時
久留米百年公園芝生広場集合
内容 堤防のごみ拾い
申し込み不要
河川課
(☎30-9075、FAX30-9712)

子育て中の人向け
ミニ会社説明会

10月30日(木)10時30分～12時30分
えるピア久留米
対象 子育て中で求職中の人
内容 子育て応援企業の会社説明会
料金 無料
定員 20人・先着順
申込開始 10月8日(火)9時。託児は15人・先着順で申込先に連絡
ジョブプラザ
(☎30-9809、FAX30-9707)

高齢者の仕事
調理補助講習会

11月13日(火)、14日(水)10時～16時
えるピア久留米
対象 60歳以上
内容 食品衛生・調理・介護食の基礎と実習、面接の仕方
料金 無料
定員 25人・先着順
申込開始 10月8日(火)9時30分
県70歳現役応援センター
(☎092-432-2540、FAX092-432-2513)

セカンドキャリアの看護職のための就職フェア

11月9日(土)14時30分～16時45分

シティプラザ 大会議室
対象 筑後地区に就職を希望する、50歳以上の未就業が定年退職予定の看護職
内容 講演「セカンドキャリアの看護職が働きやすい職場とは」(講師=小川社会保険労務士事務所所長・小川美也子氏)、求人施設と面談会、個別相談
料金 無料
申込締切 10月21日(月)。申込書は県看護協会ホームページに準備
県ナースセンター
(☎092-631-1221、FAX092-631-1223、
mailto:job-fair@fukuoka-kango.or.jp、
https://fukuoka-kango.or.jp/)

グラウンド・ゴルフ大会

11月19日(火)9時～
リバーサイドパーク東柳原地区
対象 市内に住んでいる人
料金 無料
申込締切 10月31日(木)。申込書は長寿支援課、各総合支所市民福祉課、各市民センターに準備
同事務局(市グラウンド・ゴルフ協会の空閑さん、
☎21-5033、FAX21-5014)

城島鬼面ウオーキング大会

11月10日(日)9時～。受け付けは8時30分～
城島町民の森集合
内容 ①城島瓦の鬼面モニュメントを巡る3.5・10kmコース ②ノルディック体験3kmコース
料金 300円、当日200円増し。中学生以下無料
申込締切 11月1日(金) 申

込方法住所、氏名、年齢、電話番号を連絡。①は当日参加可
城島総合支所市民福祉課
(☎62-2112、FAX62-3732)



甲種防火管理者再講習

11月15日(金)9時～11時50分
久留米広域消防本部
料金 1,700円
定員 60人・先着順
申込期間 10月17日(木)8時30分～31日(木)。申込書は同本部ホームページ、各消防署・出張所に準備
久留米消防署警防課
(☎38-5161、FAX32-4591)

緑のハイキング

11月23日(祝)9時30分～
御井小学校グラウンド集合
内容 高良大社、兜山を通り、①柳坂曾根の樋並木までの約7km、②集合会場までの往復約10kmの2コース。昆虫や植物の解説、豚汁配布などあり
料

金無料
申込方法はがき、ファクスに代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加者全員の氏名、年齢を書いて連絡。小学生以下は保護者同伴のこと
久留米みどりの市民会議事務局
(☎839-0809 東合川5の8の5、☎44-6773、FAX44-8894)

県緑化センターの催し

【外ヨガ】11月9日(土)11時～12時
料金 無料
定員 15人・先着順
申込期間 10月8日(火)8時30分～11月8日(金)
【緑化講習会】11月23日(祝)9時30分～12時、13時30分～16時
内容 松の古葉落とし
料金 無料
定員 各25人・先着順
申込期間 10月8日(火)8時30分～11月22日(金)
同センター (☎0943-72-1193、FAX0943-72-1558)

男女平等推進センター

☎30-7800、FAX30-7811
mailto:danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

パープルリボン
キャンペーン

【ワークショップ】11月2日(土)13時30分～15時30分
本庁舎2階くるみホール
内容 パープルリボン作り、「パープルリボンとは?」をテーマにトークセッション
定員 30人・先着順
【講座】11月16日(土)①10時～12時、②15時30分～17時30分
対象 ①保護者、教員、支援者など ②女性
内容 ①講話「知的しょうがいじのための性の健康教育」 ②護身術
定員 ①36人、②30人・先着順
【講演会】11月17日(日)14時～

16時
内容 講演「ハラスメント新常識あなたの理解で大丈夫?」(講師=職場のハラスメント研究所所長・金子雅臣氏)
定員 60人・先着順
いずれも料金は無料。申込開始は10月8日(火)9時30分。託児・手話通訳・要約筆記の申込締切は開催日の7日前。

リフレッシュブックタイム

11月12日(火)10時15分～12時15分
対象 6カ月以上の未就園児の保護者
料金 無料
定員 10人・抽選
申込締切 10月25日(金)

学生と社会人の
ワールドカフェ

11月16日(土)14時～17時
久留米商工会館
対象 大学生、短大生、高専生
内容 さまざまな企業や団体で働く中堅社員や起業家と「働くこと」などについて話す
料金 無料
定員 60人・先着順
申込開始 10月8日(火)9時30分。手話通訳・要約筆記の申込締切は開催日の7日前

生涯学習センター

☎30-7900、FAX30-7911
mailto:elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

子育てカレッジ
アロマセラピー

11月22日(金)10時～11時30分
対象 未就学児の母親
内容 マッサージオイル作りなど
料金 500円
定員 12人・抽選

iPad 脳トレ初心者講座

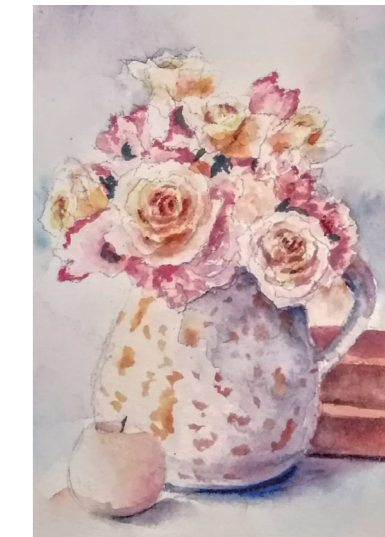
11月2日から12月7日までの土曜10時～12時。4回
料金 教本代など3,950円
定員 20人・抽選

初心者向けワード基礎講座

11月6日から12月4日までの水曜10時～12時
対象 文字入力ができる人
料金 教本代など2,000円
定員 18人・抽選

初心者向け水彩色鉛筆講座

11月11日から12月2日までの月曜13時30分～15時30分
料金 材料代など2,700円
定員 20人・抽選



いずれも申込締切は10月20日(日)。申込方法は電話、ファクス、メール、市ホームページ。託児は申込先に連絡。

絵本の読み聞かせ

10月19日(土)10時30分～11時30分
料金 無料
申し込み不要

えるピア文化祭

10月26日(土)9時～17時、27日(日)9時～16時
内容 水墨画、絵手紙の展示、コーラス、フラダンスのステージなど。26日は中国雑技の変面ショー、バルーンアート体験、27日は中庭演奏会あり
料金 無料

オリンピックデーラン 久留米大会

オリンピックデーランは、誰もが楽しくスポーツに参加できるように2km～4kmのジョギングを中心としたイベントです。

久留米大会には元体操選手の田中和仁さん、元陸上選手の朝原宜治さんなど10人のオリンピック選手が参加。約2kmのジョギング、トークショー、抽選会やサイン会を行います。オリンピック実施競技にちなんだタグラグビー、ティーボール、スナッグゴルフなどの体験もできます。

12月14日(土)9時30分～12時
久留米スポーツセンター補助競技場
料金 無料
定員 1,000人・先着順。小学3年生以下は保護者同伴のこと
申込開始 10月8日(火)8時30分。申込書は市ホームページに準備。電子申請可

体育スポーツ課 (☎30-9226、FAX38-2259)



写真: © フォート・キシモト

「令和」とともに。引き継がれる大切な時間と思い。
花樹木葬
～ご相談・ご見学会随時開催中～

天空の楽園 太宰府メモリアルパーク
初めの方もお気軽にご相談ください
☎0120-84-7711 営業時間 9:00-18:00
永代供養制度有 無料送迎バス有
〒818-0134 太宰府市大字大佐野字野口807-128
都市高速利用で福岡市内各方面から約30分圏内 大駐車場完備
九州自動車道 太宰府IC、筑紫野ICより約10分 ペット霊園併設
福岡県知事許可60公営57号・墓地経営許可60公営第693号・(公社)全日本墓園協会会員
●事業主体/公財太宰府メモリアルパーク ●開園年月/昭和63年3月 ●総区画数/14,000区画
●墓樹木葬区画数/1,300区画 広告有効期限/令和元年10月末日

市役所の郵便番号(〒830・8520)は、市役所専用です
郵便番号を記入すれば、住所を書く必要はありません

相談

暮らしの無料相談

10月9日(木)、11月13日(木)。各10時30分～15時 ■みんなくる
内容相続、離婚などの悩みに公証人や専門家などが対応 ■申し込み不要
NPO法人ワンストップリーガルネット事務局 (☎080-3962-7126、FAX 31-5336)

市勤労者生活資金貸し付け 無料相談

10月13日(水)、20日(水)。各10時～17時 ■九州労働金庫ローンセンター久留米 ■対象市内に住んでいる64歳以下で、融資制度が無い中小企業に1年以上勤めている人 ■内容教育費、医療費、冠婚葬祭費などを低金利で貸し付ける制度の説明・相談 ■申込方法申込先に連絡
同センター (☎33-7117、FAX 33-7123)

社会保険労務士の無料相談

10月19日(土)10時～16時 ■西鉄久留米駅東口広場 ■内容労働条件、解雇、残業代未払い、老齢・障害年金などの悩みに対応 ■申し込み不要
県社会保険労務士会県南支部事務局 (☎36-4561、FAX 36-4562)

外国人のための無料相談

10月19日(土)13時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■内容国際結婚や帰化、国籍問題などの悩みに行政書士が対応。英語、中国語、韓国語の通

訳あり ■申し込み不要
久留米観光コンベンション国際交流協会 (☎31-1717、FAX 31-3210)

暴力団被害集中相談

10月19日(土)10時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■内容弁護士、警察官などが電話、面接で対応 ■申し込み不要
市暴力追放推進協議会 (☎30-9055、FAX 30-9706)

不動産無料相談

10月19日(土)13時30分～16時30分 ■シティプラザ 六角堂広場 ■内容不動産の売買、賃貸取引などの悩みに宅地建物取引士、司法書士が対応 ■申し込み不要
全日本不動産協会県本部 (☎092-461-1125、FAX 092-461-1164)

成年後見無料相談

10月12日(土)13時～15時 ■みんなくる ■対象高齢者、障害のある人 ■内容財産管理、生活の悩みに社会福祉士、行政書士などが対応 ■申込方法申込先に連絡
権利擁護支援センターふれあい会の辻さん (☎080-1766-3040、FAX 35-2744)

催し

ボランティア募集説明会

【チャレンジやるキッズ・体験活動指導員】10月9日(木)19時30分～ ■えーるピア久留米 ■対象18歳～

39歳。高校生を除く ■内容来年3月上旬に行う小・中学生対象の宿泊体験などを企画・運営 ■申し込み不要
【風の羽ばたき隊・サンタクロースの衣装で家庭を訪問】10月15日(木)19時45分～21時 ■えーるピア久留米 ■対象18歳～40歳。高校生を除く ■内容12月22日(日)の夜にプレゼントを届ける ■申込方法申込先に連絡
生涯学習推進課 (☎30-7900、FAX 30-7971)



シルバー人材センターの催し

【草刈り講習会】10月11日(金)9時～12時 ■内容草刈り機の使い方、安全対策など
【植木剪定講習会】10月18日(金)9時～12時 ■内容松、ツツジの剪定、チェーンソーの使い方など
いずれも会場は藤光町の住宅。料金は無料。申込方法は申込先に連絡。
同センター (☎35-5229、FAX 35-5974)

大人のメーキャップセミナー

11月12日(木)13時30分～16時 ■サンライフ久留米 ■対象60歳以上 ■内容第一印象を良くするメーク体験、求人企業の紹介 ■料金無料 ■定員50人・選考 ■申込締切11月1

「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

日(金) ■申込方法住所、氏名、生年月日、電話番号、応募動機を連絡
県シルバー人材センター連合会 (☎092-292-1857、FAX 092-623-5677)

邦楽演奏会

10月12日(土)14時～ ■大本山善導寺 ■内容くるめふるさと大使の邦楽演奏家・川瀬露秋、久留米三曲協会など。筆の無料ワークショップあり ■料金無料 ■申し込み不要
石橋文化センター (☎33-2271、FAX 39-7837)



子育て支援センターの催し

【赤ちゃん触れ合い遊び】10月11日(金)、11月8日(金)、12月13日(金)。各9時30分～12時 ■各子育て支援センター ■対象妊娠中の人、0歳児と保護者 ■内容絵本の読み聞かせ、子育て相談など ■料金無料 ■申し込み不要
城島子育て支援センター (☎FAX 62-2341)
【親子リズム運動】10月24日(水)10時15分～11時30分 ■コスモすまいる北野 ■対象1歳以上の未就学児と保護者 ■料金無料 ■申し込み不要
北野子育て支援センター (☎FAX 78-7222)
【食育講座】10月28日(月)10時～12時30分 ■えーるピア久留米

対象未就学児の保護者 ■内容栄養士の講話、幼児食の調理実習 ■料金210円 ■定員25人・先着順 ■申込開始10月8日(木)9時。託児あり
白峯子育て支援センター (☎FAX 43-5200)

DIYセミナー・体験会

【リノベーションセミナー】10月19日(土)15時～18時 ■久留米商工会館 ■内容講話「DIY リノベがまちを変える」 ■料金無料 ■定員200人・先着順
【空き家活用DIY体験】12月8日(水)、15日(水)。各9時30分～17時 ■南薫町の戸建て空き家 ■内容壁塗装、壁紙張り ■料金無料 ■定員各8人・先着順
いずれも申込期間は10月8日(木)8時30分～17日(水)。
住宅政策課 (☎30-9139、FAX 30-9743、housing@city.kurume.fukuoka.jp)

働きたいママ座談会

10月23日(木)13時30分～15時 ■児童センター ■対象子育て中の女性。子どもの同伴可 ■内容テーマ「子どもの預け先はどこにする?」。就職相談あり ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込期間10月8日(木)9時～21日(月)
県子育て女性就職支援センター (☎38-7579、FAX 30-1025)

認知症予防地域講演会

10月26日(土)①13時～15時、②15時15分～16時15分 ■北野生涯学習センター ■内容①講演「専門医が語る認知症の最前線。防ぐ、癒す。」(講師=筑後吉井こころホスピタル院長・古賀寛氏) ②認知症介護をテーマに交流会 ■料金無料 ■申し込み不要。託児の対象は6カ月以上の未就学児で、申込締切は開催日の8日前
NPO法人にここに会の江口さん (☎FAX 22-0242)

宮ノ陣クリーンセンター サンデーリサイクル

宮ノ陣クリーンセンターでは10月20日(日)に、ごみ減量・リサイクルに関するイベントを行います。

3R祭り

9時～13時 ■同センター 環境交流プラザ・駐車場 ■内容3R検定クイズラリー、リサイクル活動に取り組んでいる団体の表彰。屋外では働く車の展示、雑貨や食べ物・新鮮野菜の販売や、フリーマーケットなど
フリーマーケット出店者を募集します。対象は市内に住んでいる20歳以上の人。料金1,000円。定数16

区画・抽選。申込締切は10月15日(木)。申込方法は住所、氏名、年齢、電話番号、主な販売品目をはがき、ファクスで連絡。

リサイクル宝の市

9時30分～15時 ■同センター 環境交流プラザ ■対象市内に住んでいる人 ■内容不用となった家具などの販売

資源循環推進課 (☎830-0042 荘島町375、☎30-9143、FAX 37-3344)

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。

〇〇.〇%

昨年度、市内大学などの新卒者が市内企業に就職した割合は何%だったでしょう。〇に数字を入れてください。

前回の答え → けが

【申込締切】10月21日(月)(必着)
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、電子メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます
広報戦略課 (☎830-8520 住所記入不要、kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

少人数スタイルで、心のこもったお葬式を

詳しくは、お気軽にフリーダイヤルへお電話下さい。 広告

家族葬専門会館

メモリアルステージ ときの風

会員価格 30万円 (通常価格 30万円)	会員価格 40万円 (通常価格 50万円)	会員価格 55万円 (通常価格 65万円)	会員価格 70万円 (通常価格 80万円)
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

※広告有効期限10月末まで

24時間受付中 0120-24-0943

無料事前相談から直葬(火葬式)、家族葬まで

久留米北店 久留米市山川安居野3-12-50 久留米中央店 久留米市本町230-2
久留米南店 八女郡広川町大字藤田232-3 八女店 福岡県八女市蒲原735-1

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません
広告の掲載希望は、株式会社ホープ (☎092-716-1401、FAX 092-716-1467) へ

これ、実田、てる!?! [11]

《久留米大学に筑後川大水害の跡?》

石橋正二郎の銅像が見守る久留米大学本館 2 階の廊下にある「1953.6.26 水位」というプレート。久留米市に大きな被害をもたらした昭和 28 (1953) 年筑後川大水害で、2 階の床上 1.3m まで浸水したことを示しています。本館以外にも病院や大学施設などが浸水し、3 日間にわたり孤立状態となりました。当時の様子を受け継ぐ貴重な資料です。



情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します

お知らせ

今月の納付 (10 月分)

【口座振替・納付書】 ■市・県民税・第 3 期分 ■国民健康保険料、介護保険料・第 5 期分 ■後期高齢者医療保険料・第 4 期分 ■納期限 10 月 31 日(木)
【年金天引き】 ■市・県民税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料 ■天引き日 10 月 15 日(火)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

本庁舎全館閉館

10 月 20 日(日)は設備保守点検のため、全館閉館します。1 階自動交付機、2 階くるみホール、3 階会議室、20 階展望ロビー、西鉄久留米駅構内の自動交付機も利用できません。

㊟財産管理課

(☎ 30・9059、㊟ 30・9712)

シティプラザ臨時休館

10 月 21 日(月)は設備保守点検のため、休館します。六角堂広場、駐車

場も利用できません。

㊟同プラザ

(☎ 36・3000、㊟ 36・3087)

えーるピア久留米 閉館時間を変更

10 月 25 日(金)から 27 日(日)まで、文化祭準備と開催のため 17 時に閉館します。

㊟生涯学習センター

(☎ 30・7900、㊟ 30・7911)

優良運転者の表彰

警察署と交通安全協会は、市内に住んでいる交通安全協会会員で、罰金以上の犯罪行為が無く、5・10 年以上無事故無違反の人を表彰します。

ただし、申請しても表彰されない場合があります。

■申込期間 10 月 1 日(火)～ 31 日(木)。北野、田主丸町は来年 1 月 6 日(月)～ 2 月 28 日(金) ■申込方法 申込書、運転免許証両面の写し、申込開始日以降発行の無事故無違反証明書を住んでいる地域の協会へ。申込書は各協会に準備

㊟北野町＝小郡御井地区交通安全協会 (☎㊟ 73・3939)

城島・三潴町＝城島三潴交通安全協会 (☎㊟ 62・2236)

田主丸町＝浮羽地区交通安全協会 (☎㊟ 0943・75・2545)

上記以外＝市交通安全協会 (☎ 35・0140、㊟ 34・3528)

体育施設の指定管理者を再募集

市は三潴・城島地域にある体育施設を管理・運営する指定管理者を募集します。

■期間 令和 2 年度から 6 年度までの 5 年間 ■施設 みづま総合体育館、城島体育館など 12 施設 ■申込期間 10 月 21 日(月)～ 11 月 5 日(火)。申込書は申込先、市ホームページに準備

㊟体育スポーツ課 (☎ 30・9226、㊟ 38・2259)